

# 学校給食費検討結果報告書（要約版）

## 1 改定理由

大田区の学校給食費は、平成 21 年 4 月に改定して以降 7 年余りその額を据え置き、運営してきた。しかし、基本物資であるパン、麺、牛乳の値上がりにより、おかずである副食費は減額せざるを得ず、かつ消費税率の引き上げや近年の諸物価の上昇などにより副食費自体も上昇しており、食材選びや献立の工夫等だけでは食材の値上がり分を吸収しきれなくなっている。

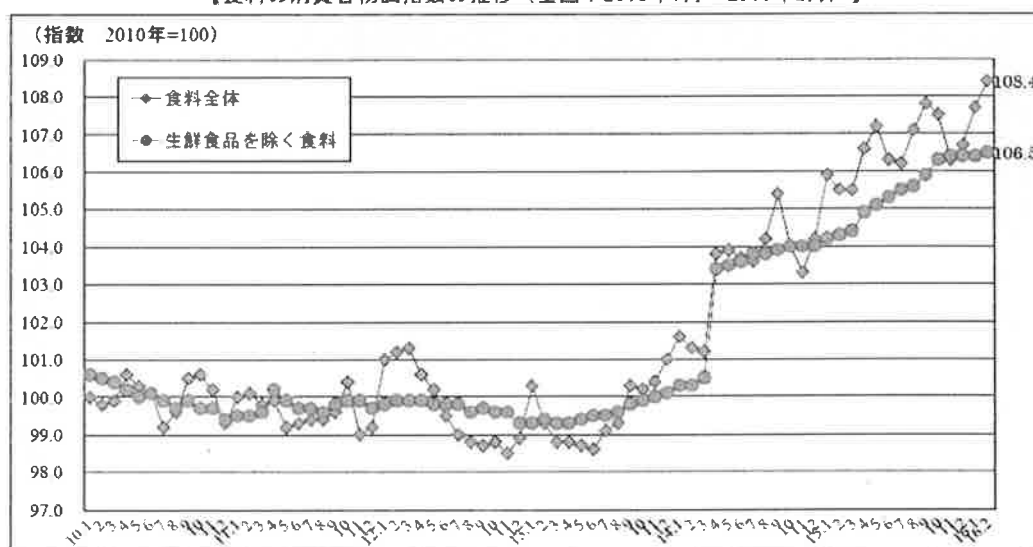
## 2 東京 23 区の学校給食費

大田区を除く東京 23 区の 1 食単価平均額は、小学校中学年で 257 円（大田区：240 円）、中学校で 320 円（大田区：300 円）であり、大田区の給食費はいずれも下回っている。

なお、平成 28 年度の 1 食単価の改定の状況は、増額が小学校 4 区（港区、墨田区、世田谷区、豊島区）、中学校 3 区（港区、墨田区、世田谷区）であった。

## 3 食料の消費者物価指数の推移

【食料の消費者物価指数の推移（全国：2010年1月～2016年2月）】



生鮮食品を除く食料の消費者物価指数の動向は、ほぼ横ばいで推移していたが、平成 26 年 4 月の消費税率引き上げ等に伴い上昇傾向で推移している。

## 4 前回引き上げ時との比較

適正な給食費を算出するため、平成 21 年度（前回改定年）と平成 28 年度の給食費を表 1 のとおり比較した。これに物価の伸び率などを加味して試算した結果、これまでの学校給食の質を保持するとともに小学校中学年で前回改定時の水準を維持するためには、現状の 1 食単価 240 円を 255 円とする 15 円の引き上げが必要となった。

表 1

(単位：円)

	平成 21 年度 (1 学期)	平成 28 年度 (1 学期)	→	試算額
平均主食費	30.68	28.95	平成 21 年度の米、麺、パンの種類 と回数に平成 28 年度価格を反映し 算出	31.59
牛乳費	46.47	53.11	平成 28 年度価格×平成 21～28 年度 の平均上昇率 53.11 円×101.53%	53.92
副食費	162.85	157.94	平成 21 年度副食費×消費者物価指 数の伸び率 162.85 円×104.08%	169.49
標準 1 食 単 価	240.00			<b>255.00</b>

## 5 改定額

上記の試算により算出した月額給食費は表 2 のとおりとなった。

表 2

		現在の 月額給食費	改定後の 月額給食費	(参考) 標準 1 食単価
小学校	低学年 (1・2年生)	3,800 円	4,100 円 (300 円増)	235 円 (15 円増)
	中学年 (3・4年生)	4,200 円	4,500 円 (300 円増)	255 円 (15 円増)
	高学年 (5・6年生)	4,600 円	4,950 円 (350 円増)	280 円 (15 円増)
中学校		5,000 円	5,350 円 (350 円増)	320 円 (20 円増)

※糶谷中学校夜間学級は、1 食あたり現行 320 円を 340 円に改定。

○小学校(低学年) :  $233.75 \text{ 円/食} \times \textcircled{1}193 \text{ 回} \div \textcircled{2}11 \text{ 月} = 4,101.25 \text{ 円} \div 4,100 \text{ 円/月}$

(中学年) :  $255.00 \text{ 円/食} \times \textcircled{1}193 \text{ 回} \div \textcircled{2}11 \text{ 月} = 4,474.09 \text{ 円} \div 4,500 \text{ 円/月}$

(高学年) :  $281.56 \text{ 円/食} \times \textcircled{1}193 \text{ 回} \div \textcircled{2}11 \text{ 月} = 4,940.10 \text{ 円} \div 4,950 \text{ 円/月}$

○中学校 :  $318.75 \text{ 円/食} \times \textcircled{1}184 \text{ 回} \div \textcircled{2}11 \text{ 月} = 5,331.82 \text{ 円} \div 5,350 \text{ 円/月}$

※①年間給食日数 ②給食費年間徴収月数